

中学校社会科における 自分の考えを深めることができる生徒の育成

～意思決定を伴う「単元の課題」の設定と
自分の考えを再検討する活動を取り入れることを通して～

～研究構想図～

長期研修員 久保野 雅之

【国や県の課題】

判断の根拠や理由を明確に示しながら、自分の考えを述べることに課題がある。

【生徒の実態】

- ・知識の活用が苦手。
- ・他者との交流が苦手。
- ・考えが深まらない。

【教師の願い】

知識を活用したり、他者と交流したりする中で、自分の考えを深めてもらいたい。

〈単元構成〉

手立て1 意思決定を伴う「単元の課題」の設定

あなたはどれが一番〇〇？

あなたは賛成or反対？

あなたはどちらを選ぶ？

など

自分としてはどうするかを問いかけることで、**自分の考えをもたせやすく**します。



「つかむ」過程

単位時間の
学習内容

再検討

単位時間の
学習内容

再検討

単位時間の
学習内容

再検討

⋮

「単元の課題」に対する考えの深まり

手立て2

学習内容を踏まえた 自分の考えを再検討する活動

振り返りの場面で、単元の課題に対する自分の考えの再検討を繰り返すことで、**単元の課題を意識させ、学習につながりをもたせられます。**

学習内容を踏まえることで、生徒の考えに**多面的・多角的な見方が加わり**、考えを深めさせることができます。



「追究する」過程

手立て3

他者の考えを踏まえた 自分の考えを再検討する活動

同じ立場や反対の立場の考えと比較・関連付けることで、**新たな気付きや視点が生まれ**、考えを更に深めさせることができます。



「まとめる」過程

他者の考え

再検討

自分の考えを深めることができる生徒

授業実践 中学校第2学年「欧米の進出と日本の開国」

〈单元構成〉

手立て1 意思決定を伴う「単元の課題」の設定

〈単元の課題〉

あなたは、日本のために、開国すべきだと思いますか、鎖国を続けるべきだと思いますか？



「開国する」と判断。

貿易で日本が発展できるから。



「つかむ」過程

手立て2

学習内容を踏まえた自分の考えを再検討する活動

幕府の視点からの**政治面**を踏まえて自分の言葉で具体例を挙げています。



「鎖国を続ける」に変更。
不平等条約を結んだり～治安が悪くなるから。

考えの深まり

開国による政治への影響

再検討

庶民の視点からの**経済面**を踏まえて自分の言葉で言い換えています。



「鎖国を続ける」のまま。
国内の手工業者が打撃を受けたり～日本へのメリットが少ないから。

考えの深まり

開国による経済への影響

再検討

雄藩の視点からの**外交面**を踏まえて自分の言葉で言い換えています。



「開国する」に変更。
イギリスと協力関係を結び～日本の発展につながると思ったから。

考えの深まり

江戸幕府滅亡への経緯

再検討

「追究する」過程

手立て3

他者の考えを踏まえた自分の考えを再検討する活動

新たな気づきが生まれ、開国すべきと判断する理由がさらに深まっています。



「開国する」のまま。

友達の考えを聞いていると、イギリスとの関係がよくなったら条約を改正できる可能性も出てくるのでは、と思った。やはり外国と交流をして日本の発展を目指していくべきだ。

考えの深まり



他者の考え

再検討

「まとめる」過程

学習内容や他者の考えを相互に関連付けたり、情報を精査したりしながら、多面的・多角的な視点を踏まえて、自分の言葉に言い換えたり、具体例を挙げたりして、自分の考えをまとめることができた。

〈成果〉

意思決定を伴う「単元の課題」を設定し、自分の考えを再検討する活動を取り入れることで、生徒は自分の考えを深めることができた。

〈課題〉

他者の考えを踏まえた再検討する活動では、ICTを効果的に活用して、交流する時間を更に確保する必要がある。

〈提言〉

生徒の考えを深めるために、意思決定を伴う「単元の課題」を設定し、自分の考えを再検討する活動を取り入れた授業を行っていきましょう。